

## 第48巻 第1号 予告

### 特集「介護保険制度の創設と公衆衛生」

- |                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| 1. わが国の介護保険制度の特質と成立過程           | 香取 照幸 |
| 2. 介護保険制度創設の影響                  |       |
| 2-1 介護保険制度の創設と公衆衛生              | 三浦 公嗣 |
| 2-2 新公共マネジメントと介護保険制度            | 小山 秀夫 |
| 3. 介護保険制度施行に向けての課題              |       |
| 3-1 良質な介護サービス提供体制の確立            | 筒井 孝子 |
| 3-2 地方自治体における介護保険制度の円滑な運営について   | 檜山 光治 |
| 3-3 介護保険と21世紀の公衆衛生研究            | 岡本 祐三 |
| 3-4 介護保険制度における公衆衛生従事者の関与と役割の明確化 | 丸山美智子 |

## 編集後記

47巻4号（本号）の発行が大変遅れましたことを深くお詫び致します。

編集委員会では本号がシクラメンの香る頃にお届けできる予定でしたが、思惑違いから、ウメも香り、サクラ花も盛りを過ぎてしまいました。編集委員一同重ねてお詫び申し上げます。次巻では1年をかけて遅れを取り戻す努力をしたいと存じます。

さて、テレビ・新聞等で連日、ダイオキシンや内分泌攪乱化学物質が報道され、公衆衛生関連分野はもとより、一般国民の間でもこれらの対策に関心が高まった。

そこで本号の特集でこれらの「生活環境化学物質と人体暴露」を取り上げた。

すなわち、生活環境化学物質の安全対策を担う我が国の行政の対応、これらに関係するWHOの化学物質の人体暴露評価計画、人体暴露を視点とした化学物質のリスク評価の方法と現状での問題点を取り上げた。この特集が公衆衛生上大きな問題である生活環境化学物質の適切な対応策の一助となりますように。

山崎 省二（衛生獣医学部）